

第62期 報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

Turn the delight into reality

感動をかたちに

株式会社 東海理化

(登記社名 株式会社 東海理化電機製作所)

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第62期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、当期の業績および対処すべき課題につきましてご報告申し上げます。

当期の業績

当期の世界経済は、年初から年央にかけて米国のサブプライムローン問題を発端とする金融混乱や原油高騰により先進国を中心に緩やかな減速感が広がっていましたが、秋以降の更なる金融不安の増大により世界経済全体が大幅な減速となりました。日本経済も米国の個人消費激減の余波により、輸出産業を中心に大打撃を受け、景気後退の局面となりました。

自動車業界におきましては、米国では原油高騰や信用収縮の影響で大型車や高級車の自動車販売台数が激減し、小型車や環境車へシフトしましたが、全体の減少をカバーできず販売台数が大幅に減少しました。欧州では年初は販売台数が堅調に推移していましたが、米国の金融危機の影響を受け、急激な減少に転じました。BRICsでは、欧米の景気後退を一時的に受けつつも、販売台数は堅調に推移しました。一方、日本では、景気の急激な落込みにより乗用車だけでなく、軽自動車の販売も減少し、輸出も不調なことから生産、販売台数ともに大幅に減少しました。

このような環境下におきまして、当社グループの業績は、自動車販売の急激な落込みと客先の在庫調整による生産抑制のため、過去に経験したことがないほど厳しい状況となりました。この状況を乗り越えるため、緊急利益対策を実施するとともに、構造

改革プロジェクトを立ち上げて収益確保と経営体質強化に向けた取組みを開始しています。一方、そのような厳しい状況下におきましてもお客様の期待に応える「品質の東海理化」の確立のため、自工程完結活動を実践し、自動車部品の電子化、システム化や環境技術の確立のため、技術開発力やモノづくり力強化に取組みつつ、インド南部新会社の設立やブラジルでの工場増築により、新興国への供給体制の整備を進めてまいりました。

当期の業績につきましては、自動車生産台数の減少や円高の影響を受け、売上高は3,374億1千7百万円と前期に比べ1,025億8千4百万円（23.3%）の減収となりました。利益につきましては、経営全般にわたる合理化に継続的に取組みましたが、売上高の減少、円高などにより、経常利益は10億2千万円と前期に比べ333億9千4百万円（97.0%）、当期純利益は10億6千3百万円と前期に比べ202億1千9百万円（95.0%）それぞれ減益となりました。

当期の期末配当につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき24円とさせていただきますが、下期の急速な業績悪化に伴い、前期に比べ17円減配し、1株につき8円とさせていただきます。これにより、中間配当金を含めました当期の配当金は、前期に比べ16円減少の32円となりました。

経営理念

1. お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会づくりに貢献する
2. 個性とチャレンジ精神を尊重し、若さと夢あふれた企業をめざす
3. 社会の一員として、法と倫理を遵守し自然・地域と共生する企業をめざす

対処すべき課題

当社グループの次期見通しとしましては、自動車販売台数の減少の煽りを受け、厳しい状況が見込まれます。この厳しい状況を打破するため、構造改革プロジェクトとして製品のコスト競争力、国内外子会社の経営体質および環境・小型車向け製品開発の強化を図り、SE活動によるモノづくりの効率化を推進し、間接部門の効率化と重点実施事項への人材投入を実施します。構造改革をやり切ることで、確実に利益が出せる経営体質を構築し、商品力向上や新製品開発を加速させ、新たな付加価値を創出してまいります。

中期経営方針

当社グループは、3ヵ年経営方針を掲げ減産等環境変化に耐えうる経営基盤づくりをめざしてまいります。

1. お客様の期待に応える『品質の東海理化』を確立
2. 環境悪化にも耐えうる経営基盤強化の推進（緊急利益対策、構造改革）
3. 企業市民としての積極的な活動
にグループを挙げて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月



取締役社長

木下 潔

創立60周年の記念品寄贈と記念植樹

創立60周年記念事業の一環として当社の事業所がある3つの市町に福祉車両などを贈呈、また記念の植樹を行いました。

寄贈・大口町老人福祉センター「憩いの四季健康遊具公園」内健康遊具4点 '08年11月完成

・清須市防災用車両トヨタダイナパワーリフト車1台 '08年8月納車

・豊川市福祉車両トヨタノアバックドア収納タイプ1台 '08年9月納車

植樹・大口町および清須市 '08年10月実施

・豊川市 '09年3月実施



大口町寄贈品

清須市寄贈品

豊川市寄贈品



大口町植樹

清須市植樹

豊川市植樹

世界初 樹脂含浸本柁ステアリング&シフトノブ開発

当社は株式会社ミロクテクノウッドおよび高知県工業技術センターと共同で木目表面の凹凸感を活かしたステアリングホイール、シフトノブを開発しました。このステアリングホイールとシフトノブは、木材に特殊な樹脂を含浸させて固め(樹脂含浸)、天然木の風合い、触り心地を残しながら湿気・キズなどから製品を保護するものでこの工法による自動車内装部品は世界初となります。

'09年3月に発売されたトヨタ自動車株式会社の『クラウンマジェスタ』に初めて採用されました。



注:ステアリング事業は(株)豊田合成と協業しています。

TRMN 建設着工

'09年1月19日、トウカイリカ ミンダ インディア 株式会社 (TRMN) の建設工事の安全祈願祭が行われました。TRMNは昨年8月に設立されたN.K.ミンダグループとの合弁会社で、ミンダリカ株式会社に次ぐインドで2社目の拠点です。

工場は'10年2月竣工、同年11月に操業開始予定です。



TRMN完成予想図

人の意志を伝えるスイッチをはじめとする快適なヒューマン・インターフェイス、財産としてのクルマを守る安心のセキュリティシステム、人の生命を安全を守るセイフティシステム。その基盤となるエレクトロニクス技術を駆使して、これら人とクルマがふれあう3つの分野で「快適、安心、安全」をお届けしています。

Switch

スイッチ:ヒューマン・インターフェース

使いやすく、ドライバーの意志を正確に伝える部品です。適確な操作性と機能美を提供しています。



レバーコンビネーションスイッチ



エレクトロシフトマチック



ステアリングスイッチ

Security

セキュリティシステム

高度な盗難防止機能を機械的・電子的に実現し、安心と使い易さを提供しています。



イモビライザーシステム



スマート&スタートシステム



スマートキー携帯機 & エマージェンシーキー

Safety

セイフティシステム

万が一の衝突の際に乗員を保護する装置です。ダイナミック衝突試験などを駆使し高度な安全性を追求しています。また視認性を向上する機能製品も提供しています。



プリクラッシュ&フォースリミッター機能付きシートベルト



足元照明付きドアミラー



本柁ステアリングホイール

Others

その他

◆自動車装飾品
ホイールカバー、オーナメントなど車を装飾し魅力を引き立てる当社独自のデザインを提案しています。



ホイールカバー オーナメント



◆自動車用エレクトロニクス関連製品
車両のハイブリッド、エレクトロニクス化に対応した機能制御、状態検知用製品、各種コネクタなどを提供しています。



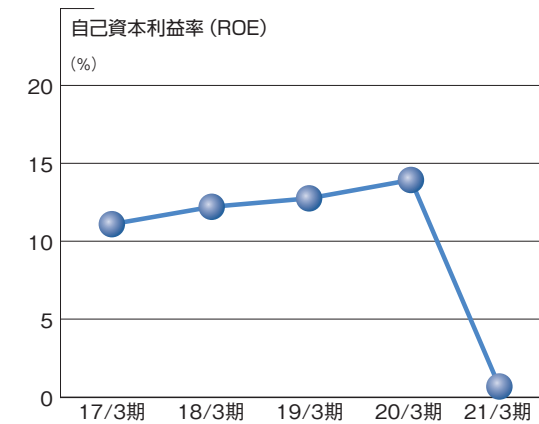
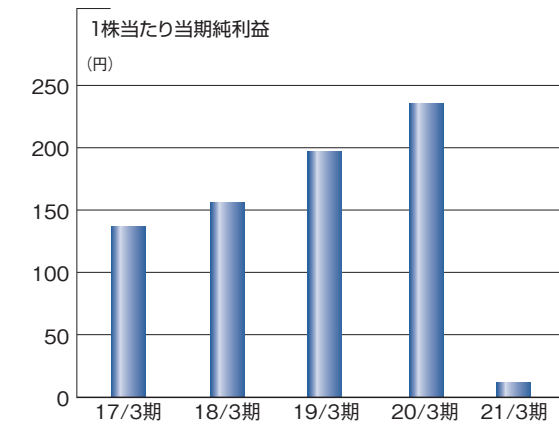
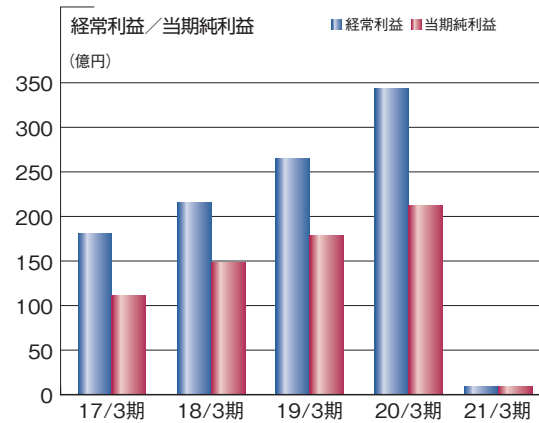
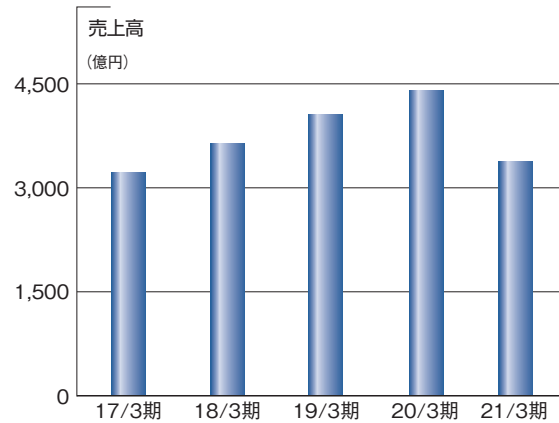
コネクタ製品

◆住宅設備機器
玄関スマートキー、窓施錠モニターなど住宅セキュリティニーズに対応した製品を提供しています。



玄関用イモビライザーキーシステム「ラ・ロック」

注:ステアリング事業は(株)豊田合成と協業しています。



連結貸借対照表

科目		当期 (21.3.31現在)	前期 (20.3.31現在)	科目		当期 (21.3.31現在)	前期 (20.3.31現在)
資産の部				負債の部			
流動資産				流動負債			
現金及び預金		97,523	140,421	支払手形及び買掛金		56,630	90,306
受取手形及び売掛金		16,060	19,695	未払費用		28,928	55,442
有価証券		35,766	68,858	その他の負債		7,741	10,129
棚卸資産		12,564	18,652	固定負債		19,574	18,616
その他		20,349	22,976	長期借入金		1,308	—
		12,782	10,238	退職給付引当金		17,360	17,182
				その他		905	1,433
固定資産		129,061	130,452	負債合計		76,204	108,923
有形固定資産		80,057	83,974	純資産の部			
建物及び構築物		27,689	27,148	株主資本		153,069	157,031
その他		52,367	56,825	資本剰余金		22,856	22,856
無形固定資産		3,136	2,229	資本利益剰余金		25,142	25,130
投資その他の資産		45,867	44,247	自己株式		△7,047	△7,160
資産合計		226,584	270,873	評価・換算差額等		△6,246	1,666
				その他有価証券評価差額金		△1,322	1,525
				為替換算調整勘定		△4,923	141
				新株予約権		360	187
				少数株主持分		3,196	3,064
				純資産合計		150,379	161,950
				負債及び純資産合計		226,584	270,873

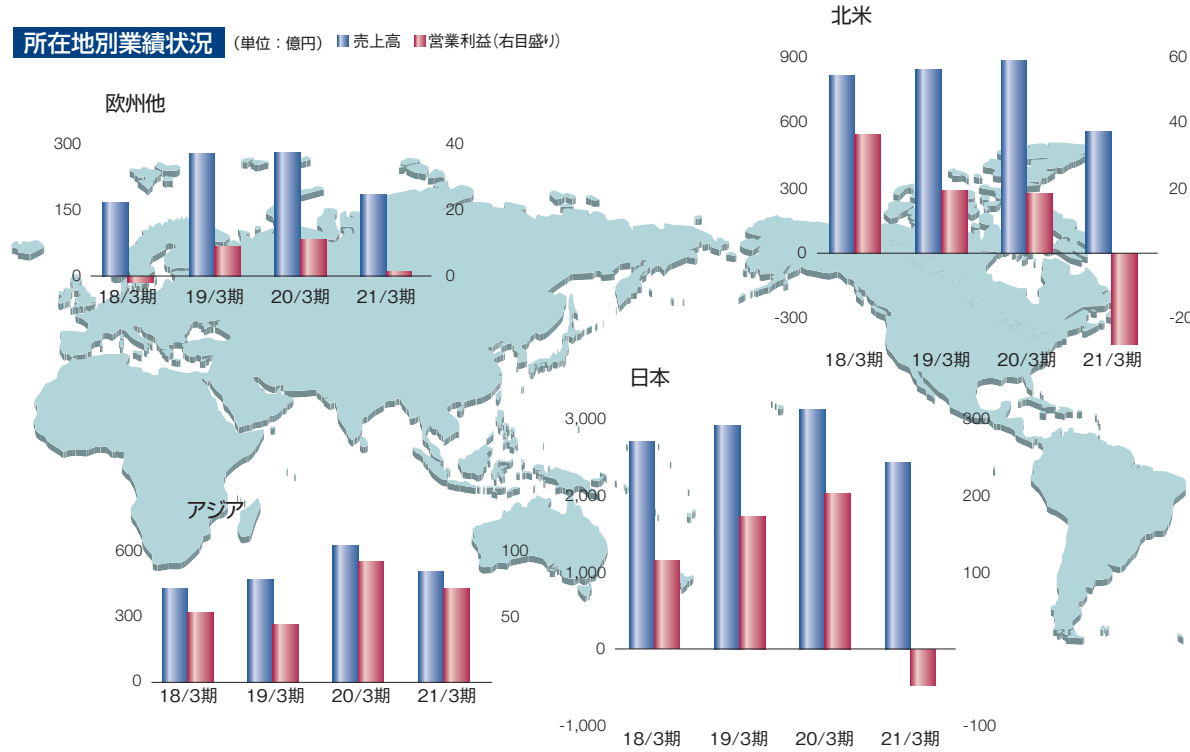
連結損益計算書

科目		当期 (自20.4.1 至21.3.31)	前期 (自19.4.1 至20.3.31)
売上	高	337,417	440,001
売上原価	高	302,710	373,099
売上総利益	高	34,706	66,902
販売費及び一般管理費	高	33,895	33,526
営業利益	高	811	33,376
営業外収益	高	1,795	1,928
受取利息配当金	高	941	829
その他	高	854	1,099
営業外費用	高	1,586	890
支払利息	高	388	557
為替差	高	1,035	—
その他	高	162	333
経常利益	高	1,020	34,414
特別損失	高	1	307
税金等調整前当期純利益	高	902	2,082
法人税、住民税及び事業税	高	132	8,946
法人税等調整額	高	△1,034	1,237
少数株主利益	高	741	1,173
当期純利益	高	1,063	21,282

連結キャッシュ・フロー計算書

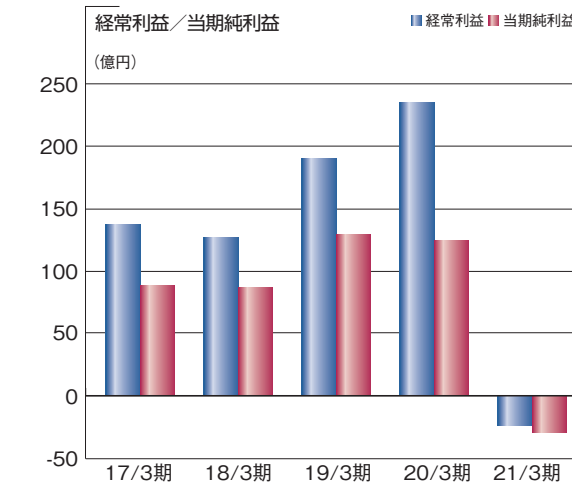
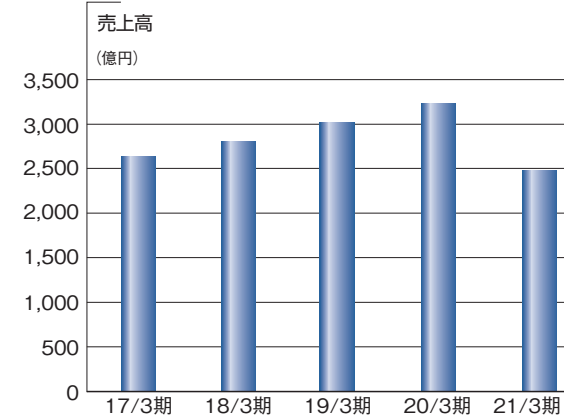
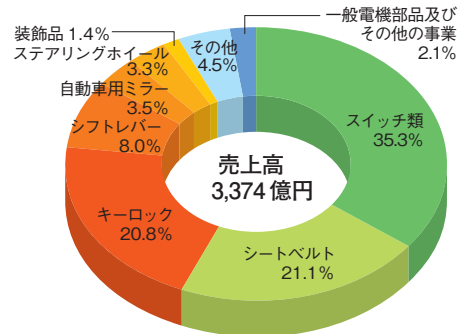
科目	当期 (自20.4.1 至21.3.31)	前期 (自19.4.1 至20.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,066	43,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,253	△31,784
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,720	△5,089
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,667	△1,562
現金及び現金同等物の増減額	△10,574	5,525
現金及び現金同等物の期首残高	35,419	29,894
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	80	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△12	—
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	94	—
現金及び現金同等物の期末残高	25,008	35,419

所在地別業績状況 (単位：億円) ■売上高 ■営業利益(右目盛り)



事業種別売上高明細 (単位：百万円)

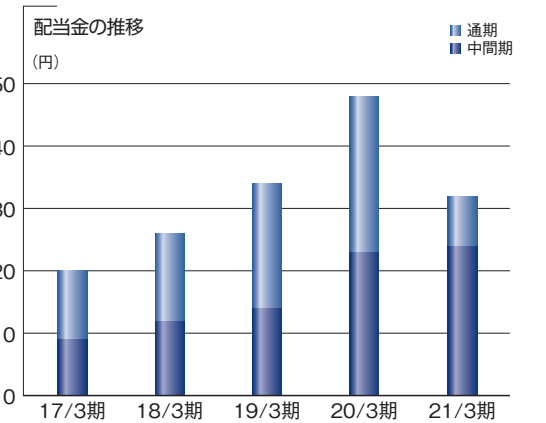
部門	当期 (自20.4.1 至21.3.31)		前期 (自19.4.1 至20.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比
自動車用部品事業	330,409	97.9	434,574	98.8
一般電機部品及びその他の事業	7,008	2.1	5,426	1.2
売上高合計	337,417	100.0	440,001	100.0



配当金について

平成21年6月18日開催の第62回定時株主総会において、平成21年3月31日を基準日として行う期末配当につき、次のとおりご承認いただきました。

1. 期末配当金 1株につき8円
2. 期末配当の効力発生日 (支払開始日) 平成21年6月19日



1. 株式の総数

発行可能株式総数 200,000,000株
発行済株式の総数 94,234,171株

2. 株主数

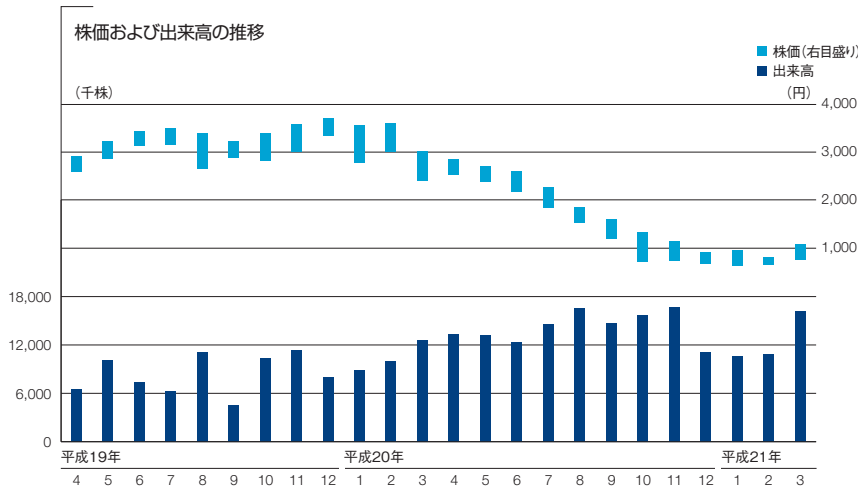
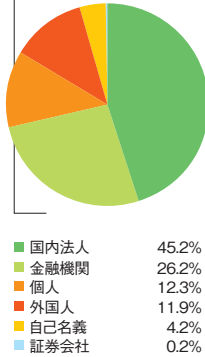
9,977名

3. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
トヨタ自動車株式会社	29,367	31.16
株式会社デンソー	8,839	9.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,417	6.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,629	3.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	3,440	3.65
第一生命保険相互会社	2,375	2.52
ドイチェバンクアーゲー ロンドンビービー ノントリティー クライアーツ 613	1,047	1.11
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	980	1.04
東海理化社員持株会	868	0.92
あいおい損害保険株式会社	730	0.77

(注) 当社は、自己株式3,917千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株式の所有者別分布状況



取締役社長	木下 潔
取締役副社長	牛山 雄造
取締役副社長	土屋 隆興
取締役副社長	加藤 茂輝
専務取締役	佐々木 芳輝
専務取締役	水野 隆文
専務取締役	恒川 清隆
常務取締役	河原崎 隆
常務取締役	後藤 真
常務取締役	岩田 仁雄
常務取締役	服部 峰雄
常務取締役	石田 昭二
常務取締役	濱本 忠直
常務取締役	平野 均
常務取締役	森 幹宏
取締役	小島 育三
取締役	河口 憲司
取締役	中村 弘之
取締役	脇谷 忠志
取締役	武馬 宏治
取締役	大林 良弘

常勤監査役	久保田 一久
常勤監査役	西尾 弘
監査役	上坂 凱勇
監査役	市橋 保彦
監査役	白崎 慎二

資本金	228億円
従業員数	連結 14,838名 単独 5,912名
本社所在地	愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地 (〒480-0195) TEL (0587) 95-5211 (代表)
主要な事業所	本社工場、西枇杷島工場、豊田工場、音羽工場、萩工場 (以上愛知県) 東京営業所 (神奈川県)、大阪営業所 (大阪府)、 広島営業所 (広島県) 東北技術センター (山形県)
連結子会社	28社 (日本8社、北米6社、アジア10社、欧州他4社)
持分法適用会社	6社 (日本3社、北米1社、アジア2社)

ホームページをご利用ください

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社の幅広い情報を提供しています。なお、公告についても、ホームページに掲載いたします。皆様のアクセスをお待ちしております。

<http://www.tokai-rika.co.jp/>



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6995
株式名義書換 株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号(〒460-8685) 中央三井信託銀行株式会社名古屋支店証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031
上場取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) http://www.tokai-rika.co.jp/

お知らせ

- 1. 未受領の配当金のお受取りについて**
上記株主名簿管理人にお申出ください。
- 2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付、自動音声案内)
●ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
- 3. 上場株式配当等の支払いに関する通知書について**

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。
配当金額収証にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。